

# ハタケシメジ栽培のポイント



林内の場合



簡易施設の場合



バーク堆肥をかぶせたもの



## ○菌床作製

- ・バーク堆肥と米ぬかの混合割合を5:1にします。
- ・培養日数は約2ヵ月ですが、菌糸が全体にまん延するまで培養してください。

## ○発生操作

### ☆林内の場合

- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・3ページの「林床・プランターでの栽培」のように埋め込みます。
- ・菌床の上にバーク堆肥を敷き、その上に落葉をかぶせます。
- ・左の写真のようにアーチ状に寒冷紗をかぶせます。
- ・その上にビニールをかぶせ(通風は確保する)、雨滴が落ちてバーク堆肥を跳ね上げないようにします。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

### ☆簡易施設の場合(簡易施設が土敷きの場合は直に伏せます)

- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・左の写真のようにプランターに菌床を並べ、菌床上面までバーク堆肥をかぶせ、さらにその上に落葉をかぶせます。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

## ○収穫

- ・発生操作から1ヵ月ほどできのこが収穫できます。

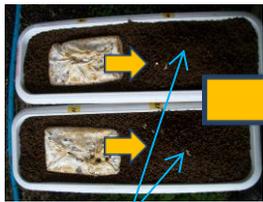
# ヒラタケ栽培のポイント



林内の場合



簡易施設の場合



赤玉をかぶせたもの



## ○菌床作製

- ・広葉樹おが粉と米ぬかの混合割合を3:1にします。
- ・平均的な培養日数は約1ヵ月半ですが、菌糸が全体にまん延するまで培養してください。

## ○発生操作

### ☆林内の場合

- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・3ページの「林床・プランターでの栽培」のように埋め込みます。
- ・菌床の上に土等を敷きならず、直接その上に落葉をかぶせます。
- ・菌床の上に寒冷紗やビニールはかぶせません。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

### ☆簡易施設の場合(簡易施設が土敷きの場合は直に伏せます)

- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・左の写真のようにプランターに菌床を並べ、菌床上面を残して土で埋めます。その上に赤玉土を敷き積み、落葉をかぶせます。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

## ○収穫

- ・発生操作から半月ほどできのこが収穫できます。

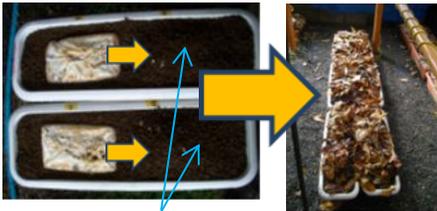
# エノキタケ栽培のポイント



林内の場合



簡易施設の場合



赤玉をかぶせたもの

## ○菌床作製

- ・広葉樹おが粉と米ぬかの混合割合を3:1にします。
- ・平均的な培養日数は約1ヵ月半ですが、菌糸が全体にまん延するまで培養してください。

## ○発生操作

### ☆林内の場合

- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・3ページの「林床・プランターでの栽培」のように埋め込みます。
- ・菌床の上に土等を敷きならさず、直接その上に落葉をかぶせます。
- ・菌床の上に寒冷紗やビニールはかぶせません。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

### ☆簡易施設の場合(簡易施設が土敷きの場合は直に伏せます)

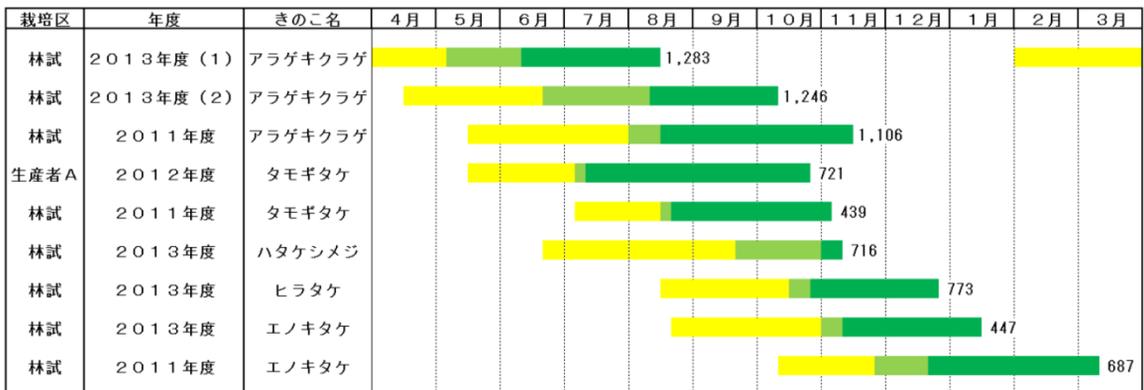
- ・菌床の袋を全部はぎ取ります。
- ・左の写真のようにプランタに菌床を並べ、菌床上面を残して土で埋めます。赤玉土はその上に敷き積めます。最後に落葉をかぶせます(赤玉土と落葉があるときのこが大型に、無いと小さくそろって発生する傾向があります。無しの際は湿度に注意)。
- ・菌床の乾燥具合を見ながら適宜散水してください。

## ○収穫

- ・発生操作から10日～半月ほどできのこが収穫できます。

# 発生スケジュールと収穫量の目安

- ・2011年度から2013年度の試験で得られた結果から、下記のとおり林内における栽培スケジュールと、その際の1菌床当たりの収穫量を示します。簡易施設の場合もほぼ同様です。
- ・栽培の目安としてください。
- ・収穫の実績のない3月上旬から6月上旬については、シイタケ栽培の収穫期として計画すれば、一年を通して、きのこの収穫が見込めます。



※ 黄色・・・培養期間 緑色・・・発生前期間 濃緑色・・・収穫期間  
 ※ 各帯グラフの右の数字は各試験区の1菌床当たりの収穫量(g)を示す。

# そ の 他

- ・アラゲキクラゲの菌床は受注生産をしている種菌メーカーがあり、培養の終了した菌床を購入できます。
- ・これらの栽培方法では、菌床への散水が必要になりますので、沢等から水を得られる場所が適しています。
- ・病虫害の防除につきましては、別途お問い合わせください。
- ・きのこに落葉や土等の異物が付着することがありますので販売にはご注意ください。
- ・農産物直売場等での販売や「きのこ狩り体験農園」等の経営も考えられますので、ご参考にして下さい。



ハタケシメジ

エノキタケ

(きのこ狩りでは、土や落葉が付いてもごく自然、食べる前に洗いましょう。)

## お問い合わせ先

○群馬県林業試験場（きのこ係）

〒370-3530 群馬県北群馬郡榛東村大字新井2935

TEL 027(373)2300 FAX027(373)1036

URL <http://www.pref.gunma.jp/07/p13710024.html>